

**審査基準表**  
**(令和3年度ドローンを活用した物流実証実験及びビジネスモデル作成業務委託)**

審査項目		審査内容	配点
項目 1	業務実施体制	本業務を遂行するに相応しい専門性や実績を有しているか。	10 (最高5×2)
項目 2		本業務を確実に遂行することが可能な組織体制となっているか。	10 (最高5×2)
項目 3		新型コロナウイルス感染症の影響を十分に考慮した内容となっているか。	5
項目 4	内容構成	本事業の目的や背景を十分に理解した内容となっているか。	20 (最高5×4)
項目 5		実験の実施、ビジネスモデル立案、採算性の検討の各段階で地域の意見を取り入れることを考慮した内容となっているか。	15 (最高5×3)
項目 6		事業や制度の周知のための報告会・講習会の開催が適切に計画されているか。	15 (最高5×3)
項目 7	経済性・計画性	・ 計画的な業務スケジュールが組まれているか。 ・ 内容に対し経費の積算は妥当なものであるか。	15 (最高5×3)
項目 8	その他	その他、創意工夫が見られるか。	10 (最高5×2)
合 計			100

基準点	内容
5	標準より非常に優れた提案
4	標準より優れた提案
3	標準的な提案
2	標準よりやや劣る提案
1	標準より非常に劣る提案

**【審査方法】**

- 1 委員は、各審査項目について審査を行い、5段階評価で採点する。
- 2 全ての委員の点数を集計し、合計得点が最も高い参加者を受託候補者として決定する。  
 点数が同点の場合は、以下の順とする。
  - (1) 最高得点(同点を含む)の採点をした委員数が多い者。
  - (2) 点数で単独最高得点の採点をした委員数が多い者。
- 3 委員の合計点数が最低基準点である60点(満点100点×6割)以上となった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- 4 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である60点(満点100点×6割)以上となったとき、その参加者を受託候補者として決定する。